

鳥取大学 教職課程に関する自己点検シート

- ・点検項目及び中項目は、「教職課程の自己点検・評価及び全学的に教職課程を実施する組織に関するガイドライン(文部科学省 令和3年5月7日 教職課程の質保証のためのガイドライン検討会議)」より
- ・小項目は、同ガイドラインをもとに本学の自己点検・評価等に合わせて策定したもの
- ・評価(○、△、×、-)は令和5年度(試行年度)の評価

点検項目	中項目	小項目	評価 (○、△、×、-)
教育理念・ 学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	大学(教員養成センター)に教員養成の目標及び計画が策定されている	○
		各学部で教員養成の目標及び計画が策定されている	○
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	教員養成の目標及び計画に学生の意見が考慮されている	○
		鳥取県教育委員会の教員育成指標を把握している	○
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた教員養成の目標及び計画の適切な見直しが行われている	○
授業科目・ 教育課程の 編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	教職課程の共通開設科目が学部・学科間で適切に設置されている	○
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	特別教室が設置されている	○
		模擬授業等に使用する演習室が設置されている	○
		オンライン授業等のためのICT環境が整えられている	○
		教職課程に必要な図書・設備が設置されている	○
	教育課程の体系性	教育課程が体系的に整備され、必要な科目が開設されている	○
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	ICTの活用指導力が身に付く教育課程となっている	○
	キャップ制の設定状況	キャップ制を設け教員免許取得に向けた履修計画を作成するよう伝えている	○
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて、教育課程の適切な見直しが行われている	○
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られている	○
	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等がシラバスに明確に記載されている	○
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われている	○
個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて授業科目の充実が図られ、適切な見直しが行われている	○	
教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職実践演習、教育実習(学校体験活動含む)は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われている	○	
学修成果の 把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準は、カリキュラム・ポリシーの「学修成果の評価の方針」と整合性をもって、組織として策定している	○
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称・到達目標を有する授業科目を複数教員が分担している場合、成績評価の平準化を行っている	○
	教員の養成の目標の達成状況(学修成果)を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教職ポートフォリオの実施とフィードバックを行っている	○
	成績評価の状況	カリキュラム・ポリシーの「学修成果の評価の方針」に照らして、組織として成績評価の事後検証(成績分布のチェック等)を行っている	○

点検項目	中項目	小項目	評価 (○、△、×、-)
教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準(平成13年7月19日教員養成部会決定)で定められた必要専任教員数を充足している	○
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況が把握されている	○
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できている	○
	FD・SDの実施状況	教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD・SDが確実に実施されている	△
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えている	○
情報公表	学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えている	○
	学修成果に関する情報公表の状況	大学が必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できている	○
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができている	○
教職指導 (学生の受け入れ・学生支援)	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができている	○
	学生に対する履修指導の実施状況	適切な履修指導が行えている	○
	学生に対する進路指導の実施状況	学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されている	○
関係機関等との連携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流できている	○
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力できている	○
		学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できている	○
	学外の多様な人材の活用状況	実務経験のある教員又はゲストスピーカーを活用できている	○